

11月10日(火)

揺らいだとき

聖書朗読 マルコ16:9~2

「信じます。不信仰な私をお助けください。」 マルコ 9:24

主であるイエス様が恐ろしい死に方をしてから数日後でした。イエス様が使徒たちの前に現れたとき、彼らは全く信じるできませんでした。よみがえられたイエスを見た人たちの言うことを信じませんでした。イエス様は弟子たちがどうしてまだ疑うのかと不思議に思ったのでしょうか？信仰なくしては、彼らは魂を救うイエス様のメッセージを全世界に広めることはできませんでした。しかしイエス様は弟子たちが怯えていたのを知っておられました。イエス様は彼らが迷いがあることも、そして彼らの弱さも知っていましたが、それと同じく彼らの献身も知っておられました。

2000年後の私たちもまたイエス・キリストの良い知らせを受けた者であり、欠点のある人間です。私たちは、献身的な弟子として、イエス様は我が主であると大胆に臆することなく宣言すること、また私たちも確固たる揺るぎない信仰を持ち続けていくように努力しなくてはなりません。この狂った、壊れた世界では信仰は錨となり、そして我が魂の癒しとなります。ですから、もし信仰が揺らいだときには、このようにお願いいたしましょう。「主よ、不信仰な私をお助けください！」私たちはよみがえられた主にお仕えしていることを知っています！

讃美歌 23

祈り 親愛なるお父様、私たちの心を深く支配されるのはあなた様ただお一人でありますことをいつも覚えていられますように。また、あなた様から遠く離れてしまったとき、どうかあなた様の腕の中に引き戻してください。主よ、愛しています！

イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

キャシー・メレディス
アーカンソー州 パラグドール

11月11日(水)

父のように

聖書朗読 ルカ 6:27~36

あなたがたの天の父があわれみ深いように、あなたがたも、あわれみ深くしなさい。
ルカ 6:36

WWJDはWhat Would Jesus Do? (イエス様ならこんな時どうされるだろう?)の頭文字を並べたものです。この言葉は、1986年に出版された本のタイトルの一部でした。WWJDは、何かをする前、イエス様だったらどうするかを思い出させるためのスローガンとして1990年代に流行りました。

義にかなった生き方のお手本となるのはイエス様です。敵を愛し、自分を憎むものに善を行い、自分を呪うものを祝福し、自分を侮辱するもののために祈り、奪い取る者には与えなさいとイエス様は私たちに教えます。イエス様は裁かず、罪を定めず、許しなさいとおっしゃられました。イエス様は、自分がして欲しいと望むことを人々にそのとおりにしなさいとおっしゃいました。本当に素晴らしく尊い教えですが、私たちは実際にイエス様の教えのように生きることができるのでしょうか？

イエス様は私たちに道筋を示してくださいました。イエス様は単に何をするかおっしゃったのではありません。イエス様はご自身の教えの通りに生き、そして言葉通りに実践されました。福音を通して、私たちはイエス様の恵みを知ります。究極の愛のお手本を十字架上看ることが出来ます。主はご自身の命を私たちすべてのために捧げてくださいました。イエス様はご自身を十字架にかけた者のためにすら祈ったのです！肉となられた神、イエス様は私たちに、天におられるお父様のように慈悲深く、憐れみ深い者となるようおっしゃっておられます。

「お父様のように」私たちの心に刻まれたこの言葉は、日々の様々な場面で私たちの心に問いかけます。「イエス様ならこんな時どうされるだろう？」

讃美歌 86

祈り 恵み深いお父様、どうか私を新たにしてください。あなた様が私にしてくださいったように、わたしも人に対して憐れみ深く、情け深くいられますようお助けください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ダナ・メリーンズ
テキサス州 ヴィクトリア

11月12日(木)

岩の家に家を建てた賢い人

聖書朗読 ルカ 6:47~49

その人は、地面を深く掘り下げ、岩の上に土台を据えて、それから家を建てた人に似ています。
ヨシュア記 1:7

数年前、私はオフィスの窓から大きな学生寮が建てられていくのを見ていました。最初に見たのは、きれいな土を運び入れ、そして泥を運び出しているたくさんのブルドーザーでした。それから、あちらこちらを掘り始めたのですが、その時はまだ何が建つのかわかりませんでした。この時期に私は建設現場を訪れ、作業員と話しました。彼らは、基礎工事と、配管、配電が工事過程において最も重要で、この工程なしでは、建物を建てることはできないと言いました。

次に骨組みができ始めると、その後はあっという間に建物は完成しました。完成したあとすぐに大雨が降ったのですが、その建物には一切の問題が発生しませんでした！岩の上に家を建てた賢い人についての讃美歌を皆さんは知っていますよね。そうです、私はこのオフィスの窓から見た光景でより深く理解することができました。私たちは大きな建物を建てることはないかもしれませんが、私たちは生活を築き、家族を築き、キャリアを築き、教会を、コミュニティを築いています。ですから、しっかりと土台の上に、神の知恵により、主にある決断をその時その時していき、ぶれることのない生き方をしていきましょう！

讃美歌 72

祈り 親愛なる主、私たちの人生は強固で神中心の基礎の上に築くべきであることを忘れないでいられますよう。足場が不安定なときは、家族、教会、コミュニティを朽ちることない、強固な場所にお導きください。
イエス様のお名前によってお願いいたします。アーメン。

スーザン K. ギボニー
カリフォルニア州 マリブ

11月13日(金)

勇敢でありなさい

聖書朗読 ルカ 10:17

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。
ヨハネ 16:33

墓場に住み着き、もはや鎖で繋いでおくことさえできない男がいました。マルコは、彼を「汚れた霊」に取り憑かれていると言っています。イエス様がこの凶暴で手のつけられない男と対峙した時、この男に名を聞きました。男「私の名はレギオンです。私たちは大勢ですから。」と答えました。この話は、この男が正気に返ってイエス様のもとに座った！というところで終わります。(マルコ 5:1~5)

あなたは実際には悪霊に取り憑かれていないとは思いますが、イエス様の弟子の多くと同じように、あなたもまた多くの問題で悩まされていることと思います。イエス様はおっしゃられました。「しかし、勇敢でありなさい。私はすでに世に勝ったのです。」

自分ががん患者の仲間入りをしてから、私は本当に多くの人が私と同じ「船」に乗っていることに驚きます。私は比較的小さな町に住んでいるのですが、抗がん剤や放射線治療のために並んでいる人たちの多さに驚きます。

すべての人に共通の戦い(病気等)もありますが、私たちの主への献身故に受ける攻撃が多くあるとイエス様は警告されておられます。「もしあなたがたがこの世のものであったら、世は自分のものを愛したでしょう。しかし、あなたがたは世のものではなく、わたしが世からあなたがたを選び出したので、世はあなたがたを憎むのです。」
(ヨハネ 15:19)

この世で迫害されている信者のために祈りましょう。そしてイエス様と約束された信仰の見返りに重きをおきましょう。

聖歌 514

祈り 親愛なる主、イエス様を道として、真実として、命としてお送りくださり感謝いたします。主に従うことがどれだけ大変でも、恐れずに耐えることができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

パット・アンドリュー
テキサス州 アビリン

11月14日(土)

イエス様、良き人を超えた方

聖書朗読 ルカ 18:18~27

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。
ヘブル 1:3

わたしがまだ若かった頃、人々が父のことを良い人と言っていること何度も聞きました。直接に父に対してそう言っている人もいました。父のことをそう言っていた人たちは、イエス様の「だれもよき者と言ってはならない、神ひとりのほかによい者はいない」の言葉を知らないのかと不思議に思ったのを覚えています。もちろん、この章は欽定訳聖書からのみ引用されていると聞きました。後にイエス様自身が、最後の審判の時に「よくやった、良い忠実なしもべだ。」ということばを聞く者もあると言っています。

ルカ18章でイエス様が伝えたいことは何でしょうか？神を大胆に宣言しているときに、イエス様は言葉遊びをしました。イエス様は”Don’ t call me good.”(私をよき者と言ってはならない)” Call me God!”(神と言いなさい) イエス様の「よい方は、ひとりだけです。」というのは、肉となられた神としてのご自身について言っているのです。この章を読むたびに、イエス様のことを、もっと知らなければと思います。イエス様は、私の罪を担ってくださる御方、唯一の生きる道です。イエス様は我が救い主、そして我が主。イエス様のみことば、行いを私もまた繰り返し行うことで、私は神がどういうお方なのかを深く知ることができます。つまり、どうしたら神に近づくことができるかを知ることです。

讃美歌 122

祈り 全能の神、あなた様が人の形となってこの世に現れた意味をもっと深く理解できるようにお助けください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ボブ・マイズ
テキサス州 ラボック

11月15日(日)

ナザレ人

聖書朗読 ヨハネ 1:10~14

それから、イエスはご自分の育ったナザレに行き、
ルカ 4:16

「ご出身は？」これはよく聞かれる質問ですよ。
イエス様の出身はどこでしょうか？ベツレヘムで誕生し、少しの間エジプトで過ごし、その後ガリラヤのナザレで育ちました。

イエス様がご自分の育ったナザレに戻った時、そこにいた人たちはイエス様を丘から投げ落とそうとしました(ルカ 4:16~30)。町境に「イエス様、救世主の誕生地ナザレにようこそ！」なんていう看板は立っていませんでした。

ピラトが書いた罪状書きが十字架上に掲げられました。「ユダヤ人の王ナザレ人イエス」(ヨハネ 19:19)。イエス様が御国に戻られたあとでさえもナザレ人との繋がりが切れることはありませんでした。タルソ出身のサウロの前に現れた時、イエス様は「わたしは、あなたが迫害しているナザレのイエスだ」(使徒22:8)とおっしゃいました。イエス様は、ご自身の原点を、どこよりもご自身のことを拒絶した場所に行っていることがはっきり分かります。

ペテロもパウロも「ナザレ人イエス」、「ナザレのイエス・キリスト」、「ナザレ人イエス・キリスト」、「ナザレのイエス」とイエス様のことを呼んでいます(使徒 2:22, 3:6, 4:10, 10:38, 26:9)。イエス様は「軽蔑されているナザレ」「ナザレから何の良いものがでるだろう」の出身者として広く知られることを望んでおられました(ヨハネ 1:46)。

ナタナエル、ナザレから良いものがでたのですよ！

讃美歌 123

祈り お父様、あなた様の御子が進んでこの世で過ごし、そして拒絶され、そのことにより私たちは御国であなただけとともに住むことができますことに感謝いたします。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ディビット・ギブソン
テキサス州 コマース